

広報 いま

市の人口

6月1日現在	
総人口	60,721人
男	28,755人
女	31,966人
前月比	-2人
世帯数	15,810世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 毎月1日発行 定価1部5円 昭和51年7月1日 伊万里市役所総務部企画課発行 No. 269



「わあーがんばって」紅白6人ずつに分れてのミニ・ホッケー。これは、市教育委員会が伊万里青年会議所（中島光晴理事長=57人）の応援を受け、5月から行っている「移動ミニ・ホッケー教室」です。市内の小・中26校を対象として、すでに小中各5校で開いています。

広報 こよみ

- 1日～7日 全国安全週間
- 1日～31日 社会を明るくする運動
- 3日 伊万里市民踊大会（市民会館）
- 10日 大川内山キャンプ場開き
- 13日・27日 交通事故相談日（生活相談課）
- 15日 市民ロビーで市長と会う日
- 〃 無料法律相談日（生活相談課）



若 椿 国 体
秋季大会 10月24日～29日



51

7月



黒川町の七ツ島工業団地に九州スミセ工業株式会社（河野昭二代表取締役・資本金1億円）の進出が決まり、6月16日、県市・会社の間で「工場建設に関する協定書」の調印を行いました。

同社は、各種セメントや生コンクリートの製造と販売を行っている住友セメント株式会社（本社東京・藤末尚社長＝資本金100億円）の子会社です。

七ツ島工業団地で生産する製品は、石灰や粘土などを混ぜてつくる普通のポルトランドセメ

ントとは違い、小倉や赤穂の工場で年間約11万トンを生産しているスラグ（鉱さい）利用による高炉セメントです。高炉セメントは、鉄鋼業界で課題となっているスラグ（鉱さい）処理対策の一つとして始められ、セメントに製鉄の時にできる非金属性のかす（高炉スラグ）を混入したもので、耐水性があり、ダムや海洋土木工用として需要が多くなっているものです。

同社の規模は、敷地面積3万5,000㎡（約1万坪）で、約20億円をかけてスラグを乾燥粉碎

する高炉セメント工場や包装した製品を出荷するセメント流通センター・事務所・排水処理施設・集塵設備などを今年10月から建設し、昭和52年8月から月に3万トンの高炉セメントを生産する計画です。

高炉セメントの原料となるスラグは住友金属小倉製鉄所、セメントは兵庫県の赤穂からそれぞれ船で運搬され、製品の出荷は海上と陸上輸送になります。

従業員は50人で、主に炭鉱離職者と市内から優先的に採用されます。

である」と演説されたそう
だ。しかし、二年後には福
田さんが言明されたのだから
首相が言明されたのだから
早く手を打たないと日本の
農業は壊滅しかねない。
福田さんの農業放棄の原因
は、農政の猫の目政策と
減反のやり方に意欲をなく
したといわれているから、
少くともこれらの原因にメ
スを入れる必要がある。
政府は来るべき世界の食
糧不足への対応から自給率
を高めよとやっきになって
いる。自給はできているも
のの価格が安定せず、他作
目への転換だけを強いられ
るようでは、いつまでたっ
ても総合食糧の自給率は高
まるはずがない。
日本においては、米は、
農家の基本給であるから、
まず米を安定させることが
大切で、ちゃんとした寄り
どころを与えた上で、他の
作目の奨励をしないと、ど
れもこれも安定しないこと
になり、すべてを失いかねない。
再生産に見合う生産者米
価を保証して米への意欲を
土台とすることが、むしろ
総合食糧政策への早道では
ないかと思われる。

公害を防止・地域社会へ貢献

工場建設協定の主な内容

◎佐賀県・伊万里市・会社は工場建設にあたって、地域住民の安全と生活環境の保全を図るとともに、七ッ島工業団地への今後の企業進出にも協力し、地域経済発展に寄与する。

◎会社は、工場建設・施設の配置にあたって公害防止や交通対策・海上保安など住民への安全対策に万全を期する。

◎工場建設にあたって苦情が生じないように配慮し、万一苦情などが出た場合は誠意をもって解決する。

◎工場の操業にあたっては、公害防止協定を締結し、大気汚染・海洋汚染・水質汚濁・騒音などの公害防止について万全を期する。

◎会社は、被害を与えた時は補償する。

◎会社は、地元企業の活用や育成、地元住民特に中高年令者などの雇用に努め地域社会へ貢献する。

◎この協定の履行にあたっては住友セメント株式会社は、九州スミセ工業株式会社と連帯して責任を負う。



同小委員会の委員が伊万里市で開かれた会議の様子

専門小委員会で慎重に調査

環境保全審ひらく

伊万里市環境保全対策審議会（西田良太会長＝35人）は、6月8日、九州スミセ工業株式会社の進出に伴う大気汚染、騒音などの公害を未然に防止するための会議を開きました。

同審議会は、高炉セメント工場の現状などを専門的に調査するため、齋藤同審議会副会長をはじめ夏秋商工会議所会頭、西村市助役、市議会議員などからなる8人の専門小委員会を編成し、慎重に検討することになりました。

また、市は、黒川町の関係地区で進出する工場の概要を説明しました。

地元では、大気汚染・粉じん騒音・水道・交通・雇用などの問題について多くの意見が出ました。

現在、県・市・会社の間で公害防止対策についての作業が進められていますが、協定案を審議会や地元で検討したり、既設工場の現地調査などを行ったうえで、工場建設に取りかかる計画です。

今年も米価の季節が訪れた。ある週刊紙に、一度は米づくり日本一になった人が農業に見切りをつけてタクシーの運転手になっていく記事がでていた。

この人は、山口県の福田という方である。山間盆地の五か所に分散する〇・七五ヘクタールの自分の田んぼを集約しながら、さらに新しく増やして二・五ヘクタールに拡大し、道路や用水もすべて自力で開いて機械化に努め、福田式収納舎をつくるなどして村一番の大農に成長された。

当時、山口県に初めての「米づくり日本一」が出たというので佐藤首相が「この日本一の農家、福田君の経営は、村といわず県といわす国をあげて守り続けるべきである。もしもこの農家が行き詰り、これを倒すような事態になれば、それは日本の農家が壊滅する時



文化財保護条例全面改正

第2回市議会定例会

第2回伊万里市議会定例会は、6月11日から24日まで開かれました。市長提案の文化財保護条例案など議案13件、諮問1件、報告4件、議会議案4件、意見書2件、決議1件を審議可決しました。

なお、3月定例会市議会で継続審査になっていた霊きゅう車廃止案は、市長撤回になり、水道審議会設置条例案は修正可決されました

重要無形文化財、重要有形民俗文化財、重要無形民俗文化財、史跡名勝天然記念物を指定することができ、指定後は、文化財の管理に必要な勧告もできるなどを定めた条例です。

●伊万里市文化財保護条例の全部が改正になりました。

文化財保護法と佐賀県文化財保護条例による指定をうけていない文化財で、伊万里市にとって重要なものを指定し、その保

存と活用を図ろうとするものです。

市教育委員会は、所有者の同意と新しく設置された文化財保護審議会（学識経験者10人以内で組織）に諮って、重要文化財

●一般会計に1,246万円を追加しました。

今度の補正は、市の主要財源となる地方交付税や各種交付金の収入が確定せず、年間を通じ

環境保全対策審議会

での

主な質問

◎セメント工場といえば、一般的に粉じんなどによる公害が予想されイメージが悪い。

〔答〕住友セメントは、製鉄の時にできる非金属性のかす（鉍さい）とセメントを混ぜ合わせて高炉セメントを製造する工場、石灰と粘土などを混ぜてつくるセメント工場とは違う。

◎高炉セメントの原料となる鉍さいを船から荷揚げする際、飛び散ることはないか。

〔答〕鉍さいは砂のようなもので20%の水分を含んでいる。貯蔵に当たっても万全な対策がとられるので飛散することは考えられない。

◎高炉セメントの出荷・材料の搬入は、海上と陸上輸送になるが、輸送の際に袋が破れたりしないか。また、陸上輸送の場合に交通混雑が予想されないか。

〔答〕会社の計画によると、海上輸送に重点をおき、月に7,000トン級の船舶が10隻程度接岸して原料の搬入・製品の積み出しを行う。陸上輸送は九州地区で1日に10トン車で20台程度が製品の輸送に当たると聞いている。製品の輸送は袋づめまたはタンク車で運び、ラッシュ時を避けた輸送計画をたてているので交通混雑の心配はない。

◎工場から排出する工業用水で養殖などに影響を及ぼすことはないか。

〔答〕工場で使う水は機械を冷やす冷却水で循環させて使うため影響はない。また、排水は有毒なものとは含まれていない。

◎24時間操業するようだが、夜間の騒音についてはどうか。

〔答〕赤穂工場の場合、工場内の音は、敷地境界で昼70フォン夜65フォンです。音を出す機械は建物内に設置し、防音壁などにより屋外への音響はしゃ断される。

◎七ツ島工業団地は、当初造船業に関連する企業を誘致することにしてしたが、一般的にイメージの悪い企業を誘致することで、今後精密機械工場などのような企業を誘致する場合に支障がでる恐れはないか。

〔答〕住友セメントは、公害の誘因となる粉じんなどを排出させないために、集じん機やフィルターなどを設け、既存の工場を視察してもその恐れはないので、今後の企業誘致に対し、阻害の原因になることは考えられない。

て財源の見通しが最も困難な時期であるため、急を要する最少限度の補正を行いました。

なお、今回の補正によって予算の総額は78億8,546万円になりました。

4 保育園をいっしょに 大川統合保育園を建設

▲教育費は、県中学校夏季総合体育大会補助金、歴史民俗資料館開館準備経費、鍋島藩窯跡発掘調査費など238万円を追加しました。

また、南波多・波多津・松浦東山代の4町が、県の青少年地域活動促進事業(ふるさと運動)として指定を受けるため、事業費50万円を計上しました。この事業は、青少年が郷土の伝統や文化を受け継ぎ、豊かな地域環境を築くために行うものです。

▲農林水産業費466万円の追加は、地方改善事業で実施する大川町片竹地区のフェイロン温室の整備に要する経費です。

▲民生費は、637万円の追加です。

昭和49年度身体障害者福祉費国庫負担金の精算に伴う返還金58万円と、大川保育園の措置定員増に対する建設費578万円を追加しました。

大川町には、現在、4つの保育園がありますが、コミュニティ事業の一環としてこれらを統合するもので、140人の園児が収容できる大川統合保育園を総工費6,997万円でコミュニティセンター敷地に建設します。

●水道事業特別会計は、市道

川西～東山代線の道路改良工事に伴う配水本管移設工事費265万円と立花台地内の市道長谷～協田線の道路補装工事と併行して配水本管を布設するため350万円を追加しました。

●8月15日で任期が満了する人権擁護委員には、菊地俊夫(蓮池町)・小島満義(南波多町)・高添門司(大川町)・水上房代(山代町)・前田新一(二里町)の5氏を候補者として推せました。

意見書と決議文を提出

市議会は、6月24日付で次の意見書と決議文を関係各大臣や衆議院議長に提出することにしました。

▶国鉄運賃値上げに反対する意見書。

▶昭和51年産米政府買入価格、米穀政策確立、農業経営安定の確立に関する意見書。

▶地方議会の議員の半数改選制に反対する決議。

霊きゅう車廃止等を撤回

3月の定例市議会で継続審査になっていた、「伊万里市霊きゅう車の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定案」は市内の遠隔地の住民代表の方などから、霊きゅう車は廃止しないで欲しいという強い陳情や、使用料の改正を含めた存続を切望する声もあり、検討の結果、善後策を図るため撤回になりました。

市議会に

住友セメント公害特別委設置

市議会に「住友セメント公害対策調査特別委員会」が設けられました。委員構成10人(委員長)野口義一、(副委員長)瀬戸貞治、(委員)那須久、江頭橋次、副島勉、芳野文彦、小旗松雄、黒川太郎、岩永康徳、岩本判三

◆◆◆◆◆ 臨時市議会

昭和50年度一般会計

歳入不足 9,500万円

5月31日の臨時市議会は、昭和50年度決算見込みで歳入不足が見込まれる4会計の補正予算案を可決しました。

▲昭和50年度一般会計決算見込みで9,500万円の歳入不足が見込まれるため昭和51年度の歳入を繰り上げて充用することになりました。

年度途中で地方交付税の落ち

込みなどによる大幅な赤字が予想されましたが、国の財源措置や議員・市民皆さんの経費節減についてのご協力で軽減することができました。

しかし、依然として多額の赤字を51年度に繰り越すこととなるため引き続き義務的経費の節減や抑制に努めるとともに歳入の確保と歳出の適正執行に努めて赤字の早期解消に努めます。

大清掃に延べ2万人が参加

第4回伊万里を美しくする市民運動

5月9日から10日間、市内全域で実施した「第4回伊万里を美しくする市民運動」(大清掃旬間)は、皆様のご協力で、河川や側溝など見違えるように美しくなり、大きな成果をあげました。

大清掃旬間中に、河川や側溝下水路などの公共施設の清掃に参加した人は延べ1万9,687人にのぼり、搬出した汚でいや不燃物やごみは、2トン積みトラックで264台・528トンもありました。

ごみは年ごとに増える傾向にあります。各家庭は、できるだけごみを少なく出す工夫をしてください。だからといって河川や周囲の空き地・山などに捨てていいものではありません。

もし、空き地などに捨てている人を見かけたら勇気を出して

環境今月のテーマ 「水」と排水処理



三里町東八谷搦区民
による清掃作業

注意しましょう。

また、各家庭でも月1回の清掃日を設け、家族全員で周辺にある溝の清掃や草刈りを行い環境美化に立ちあがるのがたいせつです。

伊中生徒会・市連合婦人会 を大清掃功労団体で表彰

伊万里を美しくする市民運動推進本部は、清掃作業に積極的にご協力いただいた伊万里中学校生徒会と市連合婦人会に感謝状を贈りました。

伊万里中学校生徒会は、校区の清掃に全校生徒が参加することを決め、部落公民館など公共施設の清掃を行いました。また市連合婦人は、全町内で道路清掃や空き缶拾いをするなどご協力をいただきました。

し尿浄化槽の管理は十分に

6月5日からの環境週間行事として、し尿浄化槽のパトロールや畜産事業所パトロールなどを行いました。

その結果、私たちの生活環境を汚染しているものとしては、牛ふんやごみの不法投棄が目立ちました。これらは、一部の人が捨てたものと思われていますが、今後、不法投棄については徹底的に調査し、防止に努めていくことにしています。もし、あなたの近くで捨てている人があっ

井手部長が勇退



▶井手 誠氏◀

5月31日付で、井手誠氏(前産業部長)が退職しました。

井手氏は、昭和23年2月大川村役場に入り、合併後は保健衛生課長・市民課長・水道部管理工務課長、産業部長などを歴任しました。

なお、同日付で山口勇氏(失業対策事業所)と山口ワイ氏(山代東小学校)・古高いよ氏(東部地区学校給食センター)も退職しました。

町別飲酒運転検挙者数

(51.5.31現在伊万里警察署調)

町名	1月~4月	5月	計
伊万里	10	1	11
黒川	4	0	4
波多津	1	2	3
南波多	4	2	6
大川	4	0	4
松浦	5	0	5
二里	2	3	5
東山代	3	0	3
山代	6	1	7
(市外)	24	1	25
計	63	10	73

たら市環境衛生課へご連絡ください。

また、各家庭のし尿浄化槽の管理が十分でなく、汚水をそのまま放流し、悪臭のひどい家庭もありました。近所に迷惑をかけぬようにしてください。

合格表示のない消火器は使えません

今一度消火器を点検して

家庭を除く旅館・ガソリンスタンドなど

消防庁は、火災などによる不慮の災害に備え、現在全国の工場やデパート・旅館、ガソリンスタンド・貯蔵所などに設置してある消火器の取り替え指導を行うことにしました。

該当する消火器を備え付けている施設や建物は、早急に取り

替えてください。

▲昭和38年12月31日以前に型式の承認を受け、昭和39年1月1日以降において個別検定を受けていない消火器。

▲昭和46年12月31日以前に型式承認を受け、型式承認を受けたあと個別検定をまったく受けていない消火器。

(注意)

個別検定を受けた消火器には必ず「合格」の表示がしてありますので引き続き使用できます。また、今回は、個人の住居にある消火器は該当しませんのでご注意ください。

※消火器についてのお問い合わせは、市消防本部予防課(☎④4311)へお願いします。

貴重な文化遺産を探してます

寄託・寄贈は歴史民俗資料館へ

市民会館横に完成した歴史民俗資料館は、10月開館を前に資料調査を進めています。

私たちの身边には、祖先が残した貴重な文化遺産が数多く眠っています。

例えば、歴史の移り変わりを物語る古文書や工芸品、衣食住の生活用具・生産道具など民俗資料がいろいろあります。

これらの貴重な資料や財産を資料館に展示し、市民文化の向上に役立てるため、市民皆さんから寄贈または寄託をお願いします。

貴重な資料をお持ちの方は歴史民俗資料館(☎②7105)か市教育委員会(☎③2111)・各町公民館へご連絡ください。

寄贈・寄託された資料は専門委員が調査し、厳重に保管して一般に公開することになっています。

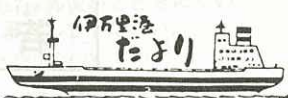
離婚後も婚姻中の氏が名のれます

詳しくは市民課記録管理係へ

民法などの一部を改正する法律が成立し、6月15日から施行されました。

これは、婚姻の時に「氏」を改めた人は、離婚した日から3か月以内に戸籍法で定める婚姻の取り消し・裁判上の離婚・離婚などの届け出をすれば、婚姻中に使っていた氏を名のることができるようになりました。

また、法律が施行された6月15日を基準として、前3か月以



輸出 5月
輸出はありませんでした

輸入
恒常的な原木などの輸入で、総額10億300万円です。前月対比9,100万円10%の増です。

韓国から開港以来初めてラワン製材1,000万円が輸入されました。

国別では、マレーシアから5億5,500万円、インドネシア3億4,000万円、米国9,800万円、韓国1,000万円となっています。

船舶の入港
日本船6隻、外国船5隻(パナマ4・リベリア1)の計11隻で、前月比5隻の減、前年同期に比べ15隻の増となっています。

(唐津税関支署伊万里出張所)

市民会館の電話は②7105
(図書館・公民館・ことぶき荘)
歴史民俗資料館も同じです。

若 楠 国 体 を 成 功 さ せ よ う

入 場 券 の 申 込 受 付 始 ま る

8 月 2 日 ~ 同 25 日 まで 受 付

往 復 ハ ガ キ で 申 込 み を

第31回国体秋季大会の開会式閉会式、それに模擬国体は、佐賀市の県総合運動場で行われます。

市実行委員会は、これらを参観する方のために入場券の申し込みを次の要領で受け付けます

乳 児 ・ 幼 児 も 一 人 前

入場券は、開会式・閉会式・模擬国体のそれぞれに、一人につき1枚限り申し込みます。ただし、グループや団体でまとめて申し込むことはできません。したがって、家族連れや団体で観覧しようとする場合は一人ひとりがハガキで申し込んでください。また、乳児や幼児も一人前とみなされます。

- ▶ 申込資格 市内居住者
- ▶ 申込方法 官製の往復ハガキに住所・氏名・年令・希望する入場券（例えば秋季国体開会式というように）を記入するほか、電話番号も記入してください。なお、幼児などは郵便が届かないこともありますので、宛名には必ず〇〇方の〇〇〇〇とご記入ください
- ▶ 申込先 伊万里市立花町1355-1 伊万里市役所内 国体市実行委員会事務局
- ▶ 申込期間 8月2日～8月25

日（当日消印有効）

▶ 入 場 料 金 (単位円)

区 分		メイン スタンド	芝スタン ド
秋季大会	開会式	1000	500
	閉会式	500	200
模 擬 国 体		100	100

入 場 券 の 割 当 て は 抽 選 で

当 選 発 表

市役所だより(9月15日発行)

みなさんから往復ハガキで申し込まれた入場券の割り当て方法は、それぞれについて抽選を行い、当選されたかたがたに入場券をお渡します。

抽選方法は、秋季国体の場合は、次のように行います。

まず秋季大会の開会式に申込みのあった全員のハガキの中から、はじめメインスタンドの抽選を行います。次に、はじめの選にもれたハガキの中から芝スタンドの順で抽選決定します。

この場合、申込者が多数のときは、いずれにも当選しないことがありますので、あらかじめご了解ください。また、秋季国体の場合は料金が2種類ありますが、抽選のつごうでどちらに当選するかわかりませんのであらかじめご承知ください。

抽 選 は 警 察 官 ・ 申 込 者 代 表
立 合 い で

抽選は申込締切後に、市役所で行いますが、抽選は公平を期すために警察官や入場券申込者の代表立会いで厳正に行います。当選発表は9月15日発行「市役所だより」に当選番号を掲載します。

返 信 さ れ た ら 大 事 に 保 管 し
ハ ガ キ が 抽 選 券 で す

申込んだ往復ハガキは受付順に番号をつけて返送します。

その返信されたハガキが抽選券になりますので大事に保管し9月15日発行の「市役所だより」掲載の当選番号をご覧ください

入 場 券 の 引 替 え

当 選 ハ ガ キ を 忘 れ ず に

当選された方には当選ハガキと引替えに入場券をお渡しします。

▶ 入 場 券 の 引 替 え 期 間

- 9月16日から9月30日まで

▶ 引 替 え 場 所

- 市国体事務局（市役所3階）
- 午前9時～午後5時まで

一 鉢 持 寄 り 運 動 を 展 開 中

国体を花で飾ろうと市民の一鉢持寄り運動を展開中です。この運動の趣旨にご賛同いただく方は、次までご連絡ください。

●国体伊万里市実行委員会事務局 (☎③ 2111 内線 407)

申込書記入例 (往復ハガキ)

※申込者名が幼児などの場合は郵便がとどきにくいので必ず〇〇〇方と添え書きしてください。

表

848-〇〇

伊万里市立花町一三五ノ二
市役所内

国体実行委員会
事務局 行

裏

848-001

市内黒川町塩屋
〇〇〇方

山田一郎様

希望の入場券
(例) 秋季大会開会式
市内黒川町塩屋
〇〇〇方
山田一郎
電話番号

夏季国体の入場券

会場の収容が少ないため大会会場周辺市町村を主に発売されますので伊万里への配分は5枚ていどです。

したがって、特に申し込みは受けないで水泳競技関係者等に配分したいと思います。ご理解ください。

国見台補助競技場に掲揚台

市連婦が廃品回収・節約で寄贈



伊万里市連合婦人会(小杉マツエ会長=8,000人)は、6月14日市役所を訪れ、国見台運動公園の補助競技場に国旗掲揚台を作ってくださいと、竹内市長

に目録を手渡しました。

贈られる掲揚台は、国旗・国体旗・市旗を掲げるアルミ製の3本ポールで、中央のポールは9m・両側2本は8m、時価56万円です。

補助競技場の東側に建設し、7月中旬に完成します。

同婦人会は、若楠国体の開催を記念し、国見台運動公園に後まで残るものをと考え、補助競技場に国旗掲揚台がないことから、全会員が一人70円を目標に廃品回収を行うとともに家計の

硬式高校野球は有料

唐津市野球場で行われる硬式高校野球は入場料金がいろいろあります。

入場券は前売りと当日売りがありますので唐津市実行委員会へお問い合わせください

他の競技はすべて無料ですただし、県総合運動場で行われる陸上競技については、最終日(29日)のみ秋季大会開会式入場券が必要です。

やりくりをして資金づくりをしたものです。

竹内市長は、「皆様のご協力で国体ができます。先般は、カンナの草刈り作業をしていただきありがとうございました」と感謝のこたばを述べました。

また、下土井町のレストランポポ(福田恵子さん経営)から6月3日、5万1,670円を、それに伊万里食品衛生協会(久間平三郎会長=1,100人)からも6月17日、10万円を「どうぞ国体資金に使ってください」と寄付されました。

—秋季大会開・閉式の日時—

●開会式 10月24日(日曜)

午前10時30分~正午

●閉会式 10月29日(金曜)

●模擬国体 10月17日(日曜)

午前10時30分~正午

ただし、雨天の時は10月19日(火曜)です。

ブルージュ市長に感謝のメッセージ

永住きめ田中さんベルギーへ出発



▶田中さん一家にメッセージを手渡す竹内市長◀

ベルギーの看護婦、マリールさん(27歳)と結婚し、3月末から里帰りしていた波多津

町煤屋の田中高利さん(35歳)が、ベルギーでの永住を前にした6月11日、親子4人で竹内市長をおとすれました。

田中さんは、10年ほど前タンカーでベルギーの港に接岸していた時、重傷を負い、救急車でコノック市の病院に運ばれ片手切断の大手術を受けました。

この時、ことばも通じない異国で、不安な闘病生活をおくる田中さんに励ましと献身的な看護をしたマリールさんと知りあい、辞典を引きながらカタコトの会話をかわすうちに親しさが増し、昭和44年12月、ブルージュ市で結婚しました。

その後、田中さんが入院した病院の婦長さんの兄であるブルージュ市のミッシェル・パン・マール市長が二人の結婚を世話する一方、同市のレジャーセンターにタイピストとして田中さんを就職させました。

田中さんは家も新築、長男のドミニク君(5歳)と次男フランシス君(3歳)とともに幸福な家庭を築くことにしています

竹内市長は、右手切断というハンディーを克服した田中さんを励まし、ブルージュ市長の心あたたまる心づかいに感激、お礼のメッセージと伊万里焼の花瓶をこつづけました。

市民会館行事予定

- 10日 13時～17時
・市連PTA母親大会
- 11日 8時30分～19時30分
・映画観賞会(はだしのゲンを見る会)
- 13日 12時30分～17時
・社会保険事務説明会(唐津社会保険事務所)
- 17日 9時～12時
・浪曲大会(唐島常博)
- 18日 10時～22時
・東京大学管弦楽団サマーコンサート(伊万里青年会議所)
- 25日 9時～17時
・交通安全母の会大会(市連合婦人会)
- 25日 9時～17時
・三曲研究会奏会(竹友会)
- 26日～30日 9時～17時
・人生相談(葉山正義)

高額療養費の請求は早めに

2年過ぎるともらえなくなります

国民健康保険の高額療養費支給制度は、昭和49年7月診療分から適用され2年を経過しようとしています。

高額療養費支給制度とは、国民健康保険に加入している被保険者の一人が、1か月に一つの病医院で治療を受け、その治療費の一部負担金(保険診療分)が3万円以上を超えた場合、超えた額を被保険者の申請に基づいて払い戻す制度です。

そこで、昭和49年7月以降に病医院で診療を受け、3万円以

上の保険診療による一部負担金を病院などに支払い、まだ手続を済ませていない方は、2年たちますと時効になりますので早めに市役所市民課国保係で手続を済ませてください。

◎手続きに必要なもの

- ▲一部負担金の領収書
- ▲世帯主の印かん
- ▲世帯主の預金通帳番号(市内の銀行または農協)

※詳しいことは市民課国保係(☎③ 2111 内線 222)へお問い合わせください。

忘れずに手を洗いましょう!!

ふるさとシリーズ講演会

7月17日市中央公民館

伝染病・食中毒のシーズン

「手を洗う」この簡単なことが赤痢や食中毒の予防の第一歩です。

そろそろ伝染病の発生しやすい季節です。最近、食生活の向上と環境衛生などについてみなさんの伝染病や食中毒に対する関心が高まり、今日では発生件数も減少しています。

しかし油断は禁物です。これからは、体力的にも消耗が激しく疲れが残ったり食べ物などくさりやすくなります。

◎赤痢の予防3原則

1. 赤痢かなと思ったら必ず医

師に相談しましょう。

2. 赤痢菌は手から口へ入ります。生水など絶対に飲まないようにしましょう。
3. 暴飲・暴食をさけ、栄養と睡眠を十分とりましょう。

◎食中毒の予防3原則

1. 清潔・食器・マナタなど調理器具は、熱湯や日光で消毒しておきましょう。
2. 迅速・生の食品材料はできるだけ早く調理して食べるようにしましょう。
3. 加熱・冷却・菌は熱に大変弱いものです。食品はなるべく火を通しましょう。5℃以下の温度を保てば菌の繁殖が防げます。

市立図書館は、「ふるさと伊万里」に関係のある歴史、文芸生物などの講演会を年ごとに計画しています。今年は、次のように行います。

▲日時 7月17日・13時30分

▲場所 市中央公民館

▲演題 「伊万里湾のカブトガニ」

▲講師 伊万里高等学校教諭

・吉永源三郎先生

・原田 久美先生

この頃、自然を大切に環境を破壊しないようにとされます。カブトガニも年々減る一方だそうです。カブトガニは生きる化石ともいわれ、その産卵から成体になるまでを標本や写真を展示し、映画を使って中・高校生にもわかりやすく説明します。参加は無料です。

くらしのニュース

アイスクリームのマーク

アイスクリーム、アイスミルク、氷菓子などにつけられるマークで業界の自主規格に合格したことをあらわします。品質だけでなく衛生的にも優れたものにつけられます

例えば、アイスクリームは乳固形分15%以上、乳脂肪分8%以上など品質が低下するのを防ぐ役割もっています。

これから暑い夏に向い、特にアイスクリームなどが増えます。規格マークがついているかどうかチェックしてみてもいいでしょう。



年金コーナー

忘れては大変 国民年金の保険料

国民年金の保険料はもう納められましたか。納め忘れがないかどうかもう一度年金手帳を調べてください。

この保険料は、4・5・6月分を7月末日、7・8・9月分を10月末日、10・11・12月分を1月末日、1・2・3月分を4月末日までに納めていただくことになっています。

もし、これらの期限までに納めないと、事故にあったりご主人が亡くなられた時などに、障

害年金や母子年金を受けることができません。また、将来、老齢年金も受けることができません。

このような時に、あわてて保険料を納めても間に合いません。保険料は納期限までに必ず納めましょう。



市民のページ

国体選手を三本旗で迎えよう

希望者は7月末日までに婦人会へ

第31回国体伊万里市実行委員会は、市連合婦人会の協力を得て『三本旗』のあっせんを行っています。

10月24日から29日まで国見台運動公園を中心として行われる秋季大会で、全国から参加する選手や役員などを全市民が旗で歓迎しようとあっせんしているものです。

この趣旨にご賛同される方は各町婦人会へお申し込みください。

早朝ソフトボール大会

7月20日までに申込みを

市ソフトボール協会主催で、7月26日から、「早朝ソフトボール大会」が開かれます。

7月20日の監督会議までに参加申し込みを受け付けます。試合は毎朝6時から7時20分までです。

職域・クラブ・各町のチームならどなたでも参加できます。ふるって参加ください。

▲参加料 1,000円・試合球1個持参(返環します)

▲監督会議 7月20日 18時30分(市中央公民館)

▲試合会場 監督会議で決定

●申し込み・問い合わせ先

・松島町 383-10 古賀常六 (☎③ 2393)

▲旗の規格 タテ30cm・ヨコ38cmの国旗・国体旗・市旗と旗ざお、玄関に掲げる金具つき

▲価格 1組 250円

▲申込期限 7月31日

▲申込方法 一般家庭は各町婦人会で申込書を回覧します。

なお、事業所や学校などは直接市実行委員会事務局(☎③2111内線 407・424・425)



へお願いします。

▲現品渡しと代金の支払方法
現品は8月中旬ごろ現金と引き替えにお渡しします。

「かんぽ資金」写真コンクール

のお尋ねは伊万里郵便局保険課(☎③ 3490)

・応募締切 8月10日

簡易保険創業60周年を記念して、「かんぽ資金」写真コンクールを行います。応募要領は次のとおりです。

▲テーマ 簡保資金融資施設(学校・公園・公営住宅・道路・橋・港湾・市場など)を題材とした明るい作品

▲サイズ カラーはスライド35ミリ以上、白黒は四つ切り。(単写真・組写真いずれも可)

▲作品の受付 郵便局の保険窓口

▲作品の応募締切り 8月10日

▲賞 カラー・白黒それぞれに
・推薦 1点 賞金5万円
・特選 2点 賞金3万円
・入選 5点 賞金1万円
・佳作 20点 賞品

・参加賞 応募者全員に粗品
※その他融資施設などについて

林業相談所を開設

毎月1回森林組合で

伊万里農林事務所は、毎月1回林業相談所を開きます。

林業経営・育林・病虫害・金融税金・森林施業・森林土木、その他林業全般について、皆さんからの相談をお受けします。内容は次のとおりです。

▶期日

・7月12日 ・8月10日 ・9月10日・10月12日 ・11月10日・12月10日

※時間 いずれも13時～17時まで

▶場所 大坪町乙337 伊万里市森林組合事務所(☎③ 3398)

▶相談担当者 伊万里農林事務所林業課普及係員

音楽教室とサマーコンサート

7月18日 「東京大学管弦楽団」

東京大学管弦楽団・伊万里青年会議所共催の「サマーコンサート」が、7月18日、18時から市民会館ホールで開かれます。

このコンサートに先立って、13時から1時間、同管弦楽団による「音楽教室」が開かれます。

これは、小学高学年と中学生を対象としています。参加を希

三種混合は 市役所で

(2歳～4歳)

お母さんは

ご注意ください

三種混合(百日セキ・ジフテリア・破傷風)予防接種を毎月第2・第3金曜日に市役所4階大会議室で実施しています。

今までに接種を受けていない幼児・1回のみ接種している幼児は2歳になってから接種を3～8週間隔で3回受けてください。

1期2回、3回の接種がすすんでいる幼児は2歳になって1回追加接種を受けてください。

なお、この予防接種は従来3～6ヶ月までの間に実施しているもので、1期、2期まで終了している幼児は受ける必要がありません。

※予防接種についてのお尋ねは環境衛生課保健予防係へ

(☎③ 2111 内線 281・286)

市民のページ

望する方は、各学校で取りまとめています。

内容は次のとおりです。

〔音楽教室〕

△時間 13時～14時

△料金 無料

サマーコンサート)

△時間 18時～21時

△料金 前売券＝一般・大学生1,000円・高校生700円

・指定席1,500円

△演奏曲目(4曲)

・交響曲第35番「ハフナー」

・組曲「ハーリヤーノシュ」

・交響曲第5番「運命」

・楽劇「ニュールンベルクのマイスタージンガー」前奏曲

△指揮 早川正昭氏

◎前売券の発売店

・玉屋 ・若松屋 ・ギフトショップそが ・いよや ・ボン ・しのはら

地すべりなどで

危険な地域の方へ

市は、「地すべり等危険地域における住宅移転の助成に関する条例」を制定し、移転する方に資金の助成を行っています。

助成の対象となる地域は、県の地すべり等危険地域の指定を受けている地域です。ただし、県の指定を受けていない地域でも、今住んでいる地域が地すべりや山崩れの恐れがあり、危険だから安全な場所へ移転したいという方は、市役所の土地改良課防災係(☎③ 2111 内線 386)

派米農業研修生募集

社団法人農業研修生派米協会は、昭和51年度の派米研修生を募集しています。

▲渡米の時期

昭和52年6月下旬から2年間

▲募集人員

全国で200人(県割り当て7人)

▲資格および条件

昭和25年7月1日から昭和33年6月30日までに生まれた独身の男子

高等学校以上の学校を卒業し現在農業に従事、または農業関係研修機関や短大・大学に入所通学、渡米の時までに修了、卒業見込みの方で将来農業経営に従事する健康な方。身長160cm・体重55kg以上・胸囲は身上の2分1以上

▲申込期限 昭和51年7月20日

▲申込先 市役所産業部農林水産課営農指導係

(☎③ 2111 内線 377・378)

「たばこ」は 市内で買ひましよう

たばこ1箱(20本)を市内で買うと、16円06銭が市に入り、学校や道路などの建設に必要な財源になります。

昭和50年度は、1億542万円のたばこ消費税が市に入りました。

へご相談ください。

▲移転資金の融資額 400万円以内

▲償還期限 18年以内

▲利率 年9.5%以内

行政相談のご案内

7月9日 10時～15時

佐賀行政監察局は、道路や河川・農地・労災・年金・保険・

社会福祉・公害・電話など、国や県・市の仕事についてお尋ねになりたい方のために「行政相談所」を開きます。

相談は無料で秘密は守ります

▲日時 7月9日10時～15時

▲場所 市役所第3会議室

▲相談担当者

・行政相談員 岩本判三氏

池田日出雄氏

・佐賀行政監察局職員

▲被差別部落に対して、特別の施策(同和対策事業)が行われていますが、他に貧困地区もあるのに不公平ではないでしょうか。

同和対策事業は、決して貧しい人の貧困対策ではなく、差別をなくし、部落を解放するための事業です。長い間、差別と貧困のために人間外の人間としてしいたげられてきた部落の人の市民的権利(人間としての生きる権利)を保障するための行政の施策です。

すでに学習しましたように、部落の人の貧困は、徳川幕藩体制の中で政策的につくられた身分差別による貧困で、いわば政治的につくられた貧困です。

差別のために、自分の思うような安定した仕事につくこともできず、資本主義社会の中では低賃金、低生活のしずめとして利用され、苦しい生活をしいられたためであって、一般の貧困とは歴史的、社会的にその本質が違っています。

同和地区における差別と貧困は、互いに原因となり結果となって作用しあっていますが、対策事業によって、同和地区の劣悪な生活実態(実態的差別)を高めることは、部落に対する差別心や偏見(心理的差別)をな

くするために絶対に必要なことです。

伊万里市でも、同和地区に住宅が建ち、道路が舗装され、水道の施設ができ、奨学金が渡され、作業場(やきもの工場)や花の温室栽培など、特別の施策が行われていますが、これは、部落差別をなくするために「同和対策事業特別措置法」によって、生活環境の改善、社会福祉の充実、産業の振興、職業の安定、教育文化の向上、基本的

「部落の人はいつもわれわれより低いところにあるのが当たり前だ」という恐ろしい考えがあって、部落の人の生活が少しでもよくなると、それをねたむという意識が出てくるのです。

同和対策によって、同和地区の人びとの生活水準が向上することは、同和地区の人びとの幸せは当然のことですが、このことは市民みんなの幸せでもあると思います。それと同時に、部落差別がなくなることは、われわれの身の回りの一般差別をなくし市民すべての市民的権利が尊重されることであり、私たち全市民の生活が明るくなっていくこともつながるのです。

また、こうした同和地区に対する対策事業がきっかけとなって、他の一般行政のレベルが高まることとなります。

このように、対策事業は決して同和地区の人たちだけのものではなく、すべての市民の明るい豊かな町づくりにかかわる事業です。私たちは、部落問題の本質を正しくとらえ、同和対策事業の真の意味を理解し、相互に基本的人権を尊重するとともに同和対策事業の円滑な実施に協力するように努めなければなりません。このことはすべての国民の責務であります。

同和問題に取り組むために

(12)

みなさんの質問に答えて③

権の擁護など、長期計画を立てて総合的に実施しているのです。こうして、生活環境もしだいに良くなっていますが、その一部分の表面だけを見て、「部落ばかり大切にする」「部落の人はよすぎる、自分たちがかえって差別されている」といったことばをよく聞きますが、これは部落差別のほんとうの実態を知らない人の誤った見方だと思えます。

私たちは、いつも自分より下の者を見つけて少しでも上に立ちたがるものですが、「ねたみ差別」の誤った考えの底には、

— 記事訂正 —

「算本利」の取扱いについて訂正いたします。
「引き算」の取扱いについて訂正いたします。
「算本利」の取扱いについて訂正いたします。
「引き算」の取扱いについて訂正いたします。
「算本利」の取扱いについて訂正いたします。
「引き算」の取扱いについて訂正いたします。

次の方からご寄付をいただきます。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

緑化基金へ

- ◆篤志寄付
・参万円 松本 傳(松浦町下分 退職記念として)
◆香典返しを寄付
浦川寛義(東山代町白幡)
川原雪枝(立花町富士町)
前田虎夫(波多津町板木)
松尾秋男(松浦町中の原)
浦田東治郎(大川町山口)
笠木三蔵(山代町楠久津)
副島日出夫(木須町木須)

東 亡妻イキ

- ・小松政次(松浦町桃川)
・前田正久(大川町長野)
・上久保コト(山代町浦の崎)
・山口力夫(南波多町小麦)
・泉 ツネ(伊万里町堀町)
・佐々木秀子(黒川町畑川)
・藤本初江(山代町楠久)
・川上アキヨ(黒川町横野)
・小浜八重子(黒川町真手)
・野 亡夫保)
・福田新三(二里町大里)
・市丸輝男(波多津町筒井)
・山口忠雄(大坪町上古賀)
・川尻克子(西有田町上山)
・岸田忠子(黒川町真手野)
・原田利通(山代町西分)
・大川内登(松浦町東分)
・亡父近吾)

・大川内アイ子(松浦町藤川内 亡夫巧)

・堀田博雄(立花町東円蔵寺 亡母房子)

・小川トメ(東山代町上大久保 亡夫定平)

・前田久年(波多津町井野尾 亡長男壮史)

・杉山正人(黒川町花房 亡母エキ)

・坂口秋子(黒川町大黒川 亡夫秀継)

ありがとう



ございました

◆篤志寄付

- ・六千円 匿名(伊万里警察署経由)
・拾万円 藤の実会代表
藤間伊之輔(伊万里町黒尾町 心身障害児福祉基金指定)
(累計一四三万二、〇三〇円)
◆教育振興奨励基金へ
◆香典返しを寄付
松尾秋男(松浦町中野原)
松妻泰子)
樋口政次郎(東山代町長浜 亡妻正子)
川上アキヨ(黒川町横野)

亡夫太郎

・堀田博雄(立花町東円蔵寺 亡母房子)

・原田利通(山代町西分)
亡母サミ、山代西小学校指定)

◆篤志寄付
・式万円 山口ワイ(山代町楠久 退職記念として)
(累計八八四万六、五六六円)

◆国体運営資金へ
◆篤志寄付
・拾参万五千七百円 伊万里ライオンズクラブ(代表世戸常德 国体協賛チャリティーセール売上金を)

・五万壹千六百七拾円 レストランポポ 代表福田恵子(伊万里町下土井町 開店6周年を記念して)

・参千六百六拾九円 栄町県宮住宅子ども会会員八人代表小国シゲヨ
・拾万円 伊万里食品衛生協会 代表久間平三郎
(創立一〇周年を記念して)
◆教育振興奨励基金へ
◆篤志寄付
・式万円 中島スポーツ店
中島紘一(新天町六五四)
交通遺児救済資金へ
◆篤志寄付
・壹万六百元 ハ株V伊万

里石油商会社員一同(船屋町 創立三十五周年記念各支店対抗ソフトボール大会の賞金を)

◆香典返しを寄付
・福田新三(二里町大里)
亡長男省吾)
◆篤志寄付
・壹万円 前田伊七(二里町西八谷嶺 病気の見舞返しを)

・拾万円 池田寿雄(大阪府和泉市)
・参万円 小杉敏夫(波多津町内野 退職記念として)
・五千元 前田駒造(二里町福母 妻ツチエの病氣見舞返しとして)
東山代公民館建設資金へ
◆香典返しを寄付
・樋口政次郎(東山代町長浜 亡妻正子)
◆篤志寄付
・式万円 池田虎夫(東山代町大久保 妻和子の病氣見舞返しとして)
山代町コミュニティセンター(社会教育施設)へ
◆篤志寄付
・式万円 山口ワイ(山代町楠久 退職記念として)
(昭51・5・18現在)

こどものページ

水道は正しく使いましょう

ポスターコンクールに81点

市水道部は、6月1日からの全国水道週間行事の一つとして、市内小・中学生から「水道週間ポスター」を募集しました。

審査の結果次のお友だちが入賞しました。

応募したお友だちは、小学校6校の53点、中学校3校28点で、審査に当たった先生を悩ませる良い作品がたくさんありました。

私たちは、空気と同じように水を欠かすことはできません。毎日何の抵抗もなく使っている水がなくなったらどうなるのでしょうか。

水道週間は、水に感謝するとともに衛生に対する認識を高めていただくために昭和34年から毎年行われています。水のむだ使いをやめ、正しく使いたいものです。

〔小学生の部〕

●優秀賞

- ・中島照代さん（山代東4年）
- ・林 二子さん（ " 5年）



▶中島照代さんの作品▶

- ・宮崎重信君（山代東6年）
●優良賞
- ・古賀 勉君（山代東4年）
- ・前川美紀さん（波多津東4年）
- ・西岡美弥子さん（二里4年）
- ・深江かおりさん（山代東5年）
- ・梅谷宏樹君（二里5年）
- ・福島陽子さん（山代東6年）
- ・正嶋 了君（ " ）
- 〔中学生の部〕
- 優秀賞
- ・松下恵美さん（波多津1年）

- ・池田孝博君（南波多2年）
- ・筒井順二君（波多津3年）



▶筒井順二君の作品▶

●優良賞

- ・田中清美さん（波多津1年）
- ・渡辺由美子さん（山代2年）
- ・塚本和義君（波多津2年）
- ・江頭雅樹君（山代3年）
- ・力武一幸君（ " ）

変わりゆく伊万里をかこう

しみん え たいかい にんさんか 市民絵をかく大会70人参加

雨で延期されていた「市民絵をかく大会」は、5月30日市役所周辺でひらかれ、絵に興味をもつお父さんやお母さん・小中学生約70人が参加しました。

市教育委員会がこの日のために準備した画用紙を1枚ずつもらいそれぞれ好きな場所に陣どり、土筆会の先生から絵具の使い方などを教えてもらいました。

お友だちの中には、画用紙に市役所を上からかいたため玄関がかけなくなったものや、クレパスと



▶お父さんの指導を受ける豆画家▶

絵具を混ぜて色をつけ、すばらしい色を出した人などもありました。県内でも伊万里は開発が進み、日ごとに町なみが変わっています。今の風景をデッサンし、残しておいてはいかがでしょうか。